

For Immediate Release

Shinsei Bank, Limited

Name of Representative: Thierry Porté

President and CEO

Code: 8303, TSE First Section

### **Cease and Desist Order from the Japan Fair Trade Commission and Improvement Measures by Shinsei Bank**

Tokyo (Wednesday, March 28, 2007)--- Shinsei Bank, Limited (“Shinsei Bank”) today received a cease and desist order from the Japan Fair Trade Commission (“JFTC”) based on Article 6, Section 1 of the Act against Unjustifiable Premiums and Misleading Representations, for violating Article 4, Section 1 and Section 2 (Prohibition of misleading representations) regarding fliers distributed between August 2006 and October 2006 for “Powered Teiki Plus” (Please refer to attachment 1, Japanese only) , a time deposit offered by the Bank.

The fliers in question only printed one interest rate applicable at a certain strike rate regardless of the fact that there are cases where interest rates are lower than the one described in the fliers. The JFTC judged that, “the conditions of the time deposit are likely to be misunderstood by consumers in general to be much more favorable than actual conditions and thereby unjustly attract customers and inhibit fair competition.”

We feel that our checking systems on advertisement representations were not working efficiently enough to reflect the consumers’ point of view which was one of the causes for this incident. We deeply apologize for the disturbance caused to all those involved, including our customers.

The following are the measures already taken and measures to be implemented by the Bank.

- (1) The violation in question has been eliminated as of December 4, 2006, and four types of strike rates and corresponding interest rates are now provided in our fliers. (Please refer to attachment 2, Japanese only)
- (2) New fliers have been distributed as of January 2007, which describe benefits and

risks side by side on the front page of “Powered Teiki Plus”. (Please refer to attachment 3, Japanese only)

- (3) A written notice and apology will be promptly sent out to customers who invested in “Powered Teiki Plus”.
- (4) Measures to prevent similar representations will be taken and thorough understanding among employees will be ensured.
- (5) We will continue to make efforts in reviewing our checking systems on advertisements. As additional measures to prevent a recurrence, a “Consumer Advertisement Monitoring Program” will be established (Please refer to attachment 4) in which Shinsei Bank advertisements will be overseen from the consumers’ point of view.

Shinsei Bank takes this order as a grave and serious matter, and will strive to create easy-to-understand advertisement representations from the consumers’ point of view.

\*\*\*\*\*

*Shinsei Bank is a Japanese financial institution providing a full range of financial products and services to both institutional and retail customers based on a three pillar business model comprising Institutional Banking, Consumer and Commercial Finance and Retail Banking. The Bank has total assets of US\$ 92 billion on a consolidated basis and a network of 29 Shinsei Bank branches in Japan (as of December 2006). Shinsei Bank demands uncompromising levels of integrity and transparency in all its activities to earn the trust of customers, staff and shareholders. The Bank is committed to delivering long-term profit growth and increasing value for all its stakeholders.*

*News and other information about Shinsei Bank is available at <http://www.shinseibank.com/english/index.html>.*

## 特別定期預金 (仕組預金)

毎年円で好利息を受け取る定期預金  
3年間 金利 年3.19%

(税引後 年2.552%)

## パワード定期プラス

(特約設定レート後決めタイプ)

円・米ドルタイプ

3年  
もの  
金利  
年

3.19%

(税引後 年2.552%)

たとえば、1,000万円お預け入れの場合

毎年

お受取利息

約 255,000円 (税引後)

3年間合計

お受取利息

約 765,000円 (税引後)

- 元本は満期時に円または米ドルでお受け取り(いずれかの普通預金に入金)。
- 上記の例における特約設定レートは「基準レート=116.40円」です。2006年8月14日現在の条件に基づいた金利であり、市場動向により異なります。  
また、一年ごとのお受取利息額は計算日数により、変動します。

預入金額

インターネット:50万円以上 新生パワーコール(お電話):250万円以上 店頭:250万円以上

注意事項

本預金は原則として中途解約できません。  
当行がやむを得ないものと認め、中途解約に応じる場合、元本割れとなる場合があります。

**POINT 1**

## 毎年円で好利息をお受け取りいただける好金利の定期預金

期間は3年または5年。毎年の中間利払日には、お選びいただいた金利で利息を円でお受け取りいただけます。

お受取利息計算例(税引後)

	お預入金額	1年ごとのお受取利息 (毎年)	3年間のお受取利息合計
3年もの	300万円	約 76,000円	約 229,000円
	500万円	約 127,000円	約 382,000円
	1,000万円	約 255,000円	約 765,000円

※左記の例における特約設定レートは「基準レート=116.40円」です。2006年8月14日現在の条件に基づいた金利であり、市場動向により異なります。また、一年ごとのお受取利息額は計算日数により、変動します。  
※利息は、毎年の中間利払日および満期日に分割して支払われます。

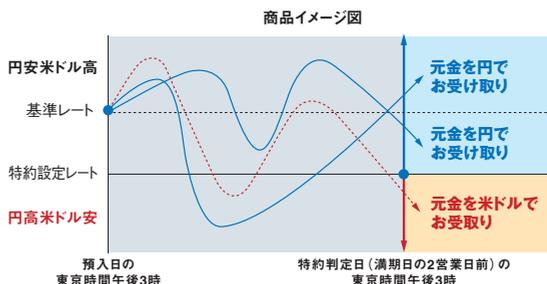
この他に5年ものもございます。

**POINT 2**

## 満期時に元金を円または米ドルでお受け取り(いずれかの普通預金に入金)

満期日2営業日前の為替レートが特約設定レートと同じか円安の場合は円で、円高の場合は特約設定レートで米ドルに交換のうえ、元金のお受け取りとなります。

※商品イメージ図は、新生銀行の為替相場観を示すものではありません。お客さまのご判断でお申し込みください。  
※外貨現金のお引き出しはできません。外貨建て送金には、別途送金手数料がかかります。



**ご参考**

## 米ドル為替レートの推移

お申し込みの際は過去の為替レートの推移をご確認のうえ、お申し込みいただくことをおすすめいたします。



右のグラフは過去の実績を示すものであり、将来を予測するものでも、当行の為替相場観を示すものでもありません。(出所:ブルームバーグ)

**注意事項**

本預金は原則として中途解約できません。当行がやむを得ないものと認め、中途解約に応じる場合、元本割れとなる場合があります。

【パワード定期プラス(特約設定レート後決めタイプ)について】  
■パワード定期プラスは通貨オプションを内包しており、満期日の2営業日前の東京時間午後3時の円-米ドルの為替レートが特約設定レートと同じか円安の場合、円で元金のお受け取り、円高の場合、円の元金を特約設定レートで米ドルに交換のうえでお受け取りとなり、それぞれの円普通預金、外貨普通預金に入金されます。また、満期日以降は該当通貨の普通預金店頭表示金利が適用されます。  
■当行所定の条件(金利・期間・設定レートの組み合わせ)をお選びいただけます。期間は3年または5年となります。  
■特約設定レートは「基準レート」「基準レート-5円」「基準レート-7.5円」「基準レート-10円」の中からお選びいただけます。特約設定レートおよび適用金利は、後日送付される「確認書」でご確認いただけます。  
■特約設定レートの基準レートは設定日の当日、東京時間の午後3時に決定されます。  
■本預金の中途解約は原則できません。当行がやむを得ないものと認め、満期前解約に応じる場合、満期前解約に伴い発生する解約日から満期日までの本預金の再構築額およびそれに伴う費用を当行所定の計算により算出した金額を元本から差し引いたうえで、同口座の円普通預金へ入金します。この場合、当初預入金額を下回り、元本割れが生じる可能性があります。  
■満期時に米ドルでお受け取りとなり、その後円転する場合は、為替手数料(原則として片道1円・2006年8月14日現在のもの)であり、将来変更となる場合があります。を含む当行TTBレート(外貨から円貨への換算相場)が適用されます。このため、外貨でお受け取りとなった以降、為替変動がなかった場合でもお受け取り金額は、外貨に交換された円の元金を下回ることがあります。  
■外貨でのお受け取りとなり、その後円転した場合、その為替相場によっては為替差損が生じ、当初元本を割り込む可能性があります。  
■満期時に外貨での元金お受け取りとなった場合、預金保険の対象ではなくなります。  
■上記金利・利息は2006年8月14日現在、「特約設定レート=基準レート=116.40円」の場合の条件を基に算出しています。金利および設定レートは市場動向により変動します。  
■店頭にて説明書をご用意しています。



毎年しっかり円の好利息を受け取りたい。  
そんなご要望にお応えする「パワード定期プラス」。  
資産運用の入門編としておすすめの定期預金です。

Color your life



新生パワーコール 0120-456-860 [ 24時間365日 お気軽にどうぞ ]

www.shinseibank.com

満期金は円または米ドルで受け取る仕組預金  
3年間 金利 年3.02%

(税引後 年2.416%)

パワード定期プラス

(特約設定レート後決めタイプ)

期間  
限定

今ならボーナス利息をプレゼント! 詳しくは裏面へ。

[2006年12月8日(金)～2007年2月1日(木)まで]

元本は満期時に円または米ドルでお受け取り

(満期時の為替レートにより、当行が受け取り通貨を判定し、いずれかの普通預金に入金します。)

円・米ドルタイプ

3年もの

金利 年 **3.02%**

(税引後  
年2.416%)

<満期後は円または米ドル普通預金店頭表示金利となります>

金利は2006年10月2日現在、「特約設定レート＝基準レート＝118.33円」の場合。特約設定レートは原則として「基準レート」「基準レート－5円」「基準レート－7.5円」「基準レート－10円」からお選びいただけます。また、特約設定レートにより金利が変わります。(特約設定レート＝基準レート－10円＝108.33円の場合、金利は年1.04%(税引後年0.832%)となります。)

詳しくは裏面をご覧ください。

- 満期時のお受け取り通貨は、満期日の2営業日前の実勢為替レートに基づき**当行が判定**いたします。詳しくは裏面をご覧ください。
- 米ドル普通預金に入金となった場合、その後円転する場合は、為替レートの変動により米ドルに交換された円の元金を下回り、**元本割れ**となることがあります。
- 米ドル普通預金に入金となった場合、その後円転する場合は、為替手数料(原則として片道1円)を含む当行TTBレート(外貨から円貨への換算相場)が適用されるため為替レートの変動がなかった場合でも、米ドルに交換された円の元金を下回り、**元本割れ**となることがあります。
- 金利は2006年10月2日現在、「特約設定レート＝基準レート＝118.33円」の場合であり、市場動向等により毎日変動します。

預入金額 インターネット:50万円以上 新生パワーコール(お電話):250万円以上 店頭:250万円以上

注意事項

本預金は原則として**中途解約できません**。  
当行がやむを得ないものと認め、**中途解約に応じる場合、元本割れ**となる場合があります。  
また、市場の環境等によっては**大きく元本割れ**する可能性もあります。

# 3年間、毎年円で利息を受け取れ、満期金は円か米ドルで受け取る新タイプの仕組預金。

**POINT 1**

## 毎年円で利息をお受け取りいただける仕組預金

期間は3年または5年。毎年の中間払日には、お選びいただいた金利で計算した利息を円でお受け取りいただけます。

3年もの金利・受取利息(税引後)例 (500万円預入の場合)

特約設定レート	基準レート(118.33円)	基準レート-5円(113.33円)	基準レート-7.5円(110.83円)	基準レート-10円(108.33円)
<b>金利</b>	年 <b>3.02%</b> (税引後 年2.416%)	年 <b>1.89%</b> (税引後 年1.512%)	年 <b>1.46%</b> (税引後 年1.168%)	年 <b>1.04%</b> (税引後 年0.832%)
毎年のお受取利息(税引後)	約 <b>120,800円</b>	約 <b>75,600円</b>	約 <b>58,400円</b>	約 <b>41,600円</b>

※金利・利息は2006年10月2日現在の条件に基づいたものであり、市場動向により毎日変動します。また、1年ごとのお受取利息は計算日数により変動します。  
 ※特約設定レートは原則として上記4つの条件よりお客さまがお選びいただけます。  
 ※3年もの他に5年ものもございます(条件・金利は異なります)。

**期間限定**

● **今ならボーナス利息をプレゼント!** キャンペーン期間 **2006年12月8日(金)～2007年2月1日(木)まで**

期間中、パスワード定期プラスにお預入れいただくと、後日(預入日より約1～2ヵ月後)ボーナス利息(特別利息)をプレゼントいたします。

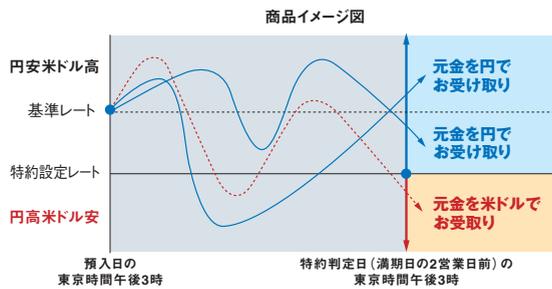
⚠️ 店頭・コールセンターの場合2007年2月1日13:30受付完了分まで、インターネットの場合同日14:00受付完了分までが対象となります。お時間にはご余裕をもってお申し込みください。

お預入金額	約1～2ヵ月後の特別利息
<b>300万円</b>	約 <b>3,000円</b>
<b>500万円</b>	約 <b>5,000円</b>
<b>1,000万円</b>	約 <b>10,000円</b>

**POINT 2**

## 満期時に元金は円または米ドルの普通預金に入金

満期日2営業日前の為替レートが特約設定レートと同じか円安の場合は円で、円高の場合は特約設定レートで米ドルに交換のうえ、元金のお受け取りとなります(当行が判定いたします)。



※商品イメージ図は、新生銀行の為替相場観を示すものではありません。お客さまのご判断でお申し込みください。

- 米ドル普通預金に入金となった場合、その後円転する場合は、為替レートの変動により米ドルに交換された円の元金を下回り、**元本割れ**となることがあります。
- 米ドル普通預金に入金となった場合、その後円転する場合は、為替手数料(原則として片道1円)を含む当行TTBレート(外貨から円貨への換算相場)が適用されるため為替レートの変動がなかった場合でも、米ドルに交換された円の元金を下回り、**元本割れ**となることがあります。
- 外貨現金のお引き出しはできません。外貨建て送金には、別途送金手数料がかかります。

**注意事項** 本預金は原則として**中途解約できません**。当行がやむを得ないものと認め、**中途解約に応じる場合、元本割れ**となる場合があります。また、市場の環境等によっては**大きく元本割れ**する可能性もあります。申し込みにあたっては、余裕資金を充ちいただき、自己の資金繰り等に重大な支障をきたさないことをご確認ください。

【パスワード定期プラス(特約設定レート後決めタイプ)について】  
 ■パスワード定期プラスは通貨オプションを内包しており、満期日の2営業日前の東京時間午後3時の円-米ドルの為替レートが特約設定レートと同じか円安の場合、円で元金のお受け取り、円高の場合、円の元金を特約設定レートで米ドルに交換のうえでお受け取りとなり、それぞれの円普通預金、外貨普通預金に入金されます。  
 ■当行所定の条件(金利・期間・設定レートの組み合わせ)をお選びいただけます。期間は3年または5年となります。  
 ■特約設定レートは原則として「基準レート」「基準レート-5円」「基準レート-7.5円」「基準レート-10円」の中からお選びいただけます。特約設定レートおよび適用金利は、後日送付される「確認書」でご確認いただけます。  
 ■特約設定レートの基準レートは設定日の当日、東京時間の午後3時に決定されます。  
 ■本預金の中途解約は原則できません。当行がやむを得ないものと認め、満期前解約に応じる場合、満期前解約に伴い発生する解約日から最終満期日までの本預金の再構築額およびそれに伴う費用を当行所定の計算により算出した金額を元本から差し引いたうえで、同口座の円普通預金へ入金します。この場合、当初預入金額を下回り、**元本割れ**が生じる可能性があります。  
 ■満期時に米ドルでお受け取りとなり、その後円転する場合は、為替手数料(原則として片道1円・2006年10月2日現在のもの)であり、将来変更となる場合があります。  
 ■外貨でお受け取りとなった以降、為替変動がなかった場合でもお受け取り金額は、外貨に交換された円の元金を下回ることがあります。  
 ■外貨でのお受け取りとなり、その後円転した場合、その為替相場によっては為替差損が生じ、当初**元本を割り込む**可能性があります。  
 ■満期時に外貨での元金お受け取りとなった場合、預金保険の対象ではなくなります。  
 ■満期日以降、元金は円普通預金または米ドル普通預金に入金となり、それぞれの普通預金店頭表示金利が適用されます。  
 ■外貨現金でのお引き出しはできません。外貨建て送金には、別途手数料がかかります。  
 ■店頭で説明書をご用意しています。※金利は2006年10月2日現在のものであり、市場動向等により毎日変動します。  
 【ボーナス利息(特別利息)について】  
 店頭・コールセンターの場合2006年12月8日から2007年2月1日13:30まで、インターネットの場合同日14:00までに、パスワード定期プラスをご設定いただくと、通常の適用利率のほかに募集期間最終日の翌営業日から1ヵ月後の応当日までの1ヵ月間のみに対して、年1.5%(税引後 年1.2%)の特別金利を別途適用します。1年を12ヵ月とする月割計算した特別利息を預入日から約1ヵ月経過後以降の当行所定の日に支払います。特別利息の支払前に解約された場合は、特別利息をお受け取りいただけません。

-----以上は、パワーフレックス口座をお持ちの個人のお客さまにご利用いただけます。



新生パワーコール 0120-456-860 [ 24時間365日 お気軽にどうぞ ]

www.shinseibank.com

満期金が満期時の為替レートにより円または米ドルとなる仕組預金

3年間 金利 年2.88%

(税引後 年2.304%)

パワード定期プラス

(特約設定レート<sup>あとぎ</sup>後決めタイプ)

円・米ドルタイプ

3年  
もの金利  
年

2.88%

税引後  
年2.304%

&lt;満期後は円または米ドル普通預金店頭表示金利が適用され、上記金利は適用されません&gt;

左記の金利は2006年12月11日現在の「特約設定レート(満期時に受取通貨を判定する為替レート) = 基準レート = 116.70円」の場合。特約設定レートは、例えば下記の通り複数の条件の中からお選びいただけます。その場合、適用金利は異なります。

特約設定 レート	基準レート (116.70円)	基準レート - 5円 (111.70円)	基準レート - 7.5円 (109.20円)
金利	年 <b>2.88%</b> (税引後 年2.304%)	年 <b>1.80%</b> (税引後 年1.44%)	年 <b>1.39%</b> (税引後 年1.112%)

満期金を円でお受け取りになる可能性が高くなります

## 商品の特長

満期金は満期時に円または米ドルでお受け取りとなります。

(満期時の為替レートにより、当行が受け取り通貨を判定し、いずれかの普通預金に入金します。)

利息は円で確定、しかも満期まで1年ごとにお受け取りいただけます。

●金利および基準レートは2006年12月11日現在のものであり、市場動向等により毎日変動します。

## おすすめポイント

- 1 確定した「円」の利息を、満期まで毎年受け取れます。
- 2 満期時の為替レートが特約設定レートより円安であれば、満期金を円でお受け取りいただけますので、為替差損が発生しません。
- 3 満期時の受け取り通貨が外貨預金とならない限り、預金保険の対象となります。
- 4 米ドルに交換される場合、特約設定レートで交換されるため為替手数料はかかりません。



## ご注意いただくポイント

- 1 満期時の為替レートが特約設定レートより円高になった場合、満期金は「米ドル」でお受け取りいただけます(米ドル普通預金に入金)。
- 2 満期金が「米ドル」でのお受け取りとなった場合、その後円転する際は、為替レートの変動により米ドルに交換された円の元金を下回り、元本割れとなることがあります。また為替レートの変動がなかった場合でも、為替手数料(原則として片道1円)を含む当行TTBレート(外貨から円貨への換算相場)が適用されるため、米ドルに交換された円の元金を下回り、元本割れとなることがあります。
- 3 為替レートがお預け入れ時より円安になった場合でも、為替差益を得ることはできません。
- 4 原則として中途解約できません。中途解約された場合、元本割れとなることがあります。また、市場の環境等によっては大きく元本割れする可能性もあります。

## 預入金額

インターネット:50万円以上 新生パワーコール(お電話):250万円以上 店頭:250万円以上

商品の内容を十分にご理解いただき、余裕資金でお申し込みください。

### 3年もの金利・受取利息(税引後)例

(500万円預入の場合)

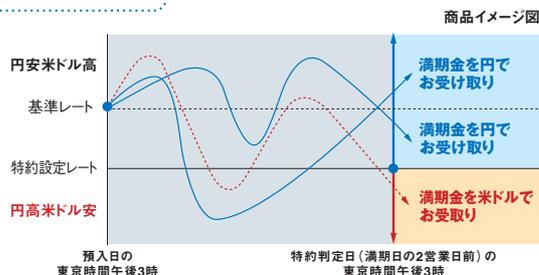
特約設定レート	基準レート(116.70円)	基準レート-5円(111.70円)	基準レート-7.5円(109.20円)
金利	年 <b>2.88%</b> (税引後 年2.304%)	年 <b>1.80%</b> (税引後 年1.44%)	年 <b>1.39%</b> (税引後 年1.112%)
毎年のお受取利息(税引後)	約 <b>115,200円</b>	約 <b>72,000円</b>	約 <b>55,600円</b>

※金利・利息は2006年12月11日現在の条件に基づいたものであり、市場動向により毎日変動します。また、1年ごとのお受取利息は計算日数により変動します。  
 ※特約設定レートは複数の条件よりお客さまがお選びいただけます。  
 ※3年もの他に5年ものもございます(条件・金利は異なります)。

### 満期時のお受け取り通貨について

#### 元金の受け取りイメージ

満期日2営業日前の為替レートが特約設定レートと同じか円安の場合は円で、円高の場合は特約設定レートで米ドルに交換のうえ、満期金をお受け取りいただきます(当行が判定し、いずれかの普通預金に入金します)。



※商品イメージ図は、新生銀行の為替相場観を示すものではありません。お客さまのご判断でお申し込みください。

- 満期金が「米ドル」でのお受け取りとなった場合、その後円転する際は、為替レートの変動により米ドルに交換された円の元金を下回り、**元本割れ**となることがあります。
- 満期金が「米ドル」でのお受け取りとなった場合、その後円転する際は、為替手数料(原則として片道1円)を含む当行TTBレート(外貨から円貨への換算相場)が適用されるため為替レートの変動がなかった場合でも、米ドルに交換された円の元金を下回り、**元本割れ**となることがあります。
- 外貨現金のお引き出しはできません。外貨建て送金には、別途送金手数料がかかります。

#### 元金を米ドルで受け取った場合のリスクについて

例えば預入金額500万円、特約設定レート=基準レート(116.70円)で設定し、満期時の為替レートが1米ドル=110円だった場合、米ドル普通預金に入金された元金をすぐに円に交換(TTB=109円)すると、お受け取り金額は約467万円となります。

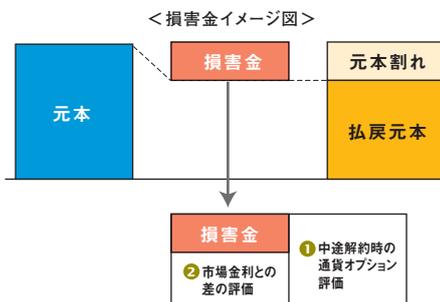
預入元金	1米ドル=116.70円で米ドルに交換	満期時の為替レートTTB=109円で円に交換
500万円	約42,844.90米ドル	約467万円

### 中途解約時の思わぬ出費にご注意ください

本預金は原則として中途解約できません。ただし、当行がやむを得ないものと認め中途解約をお受けした場合、中途解約日から満期日までの期間に対応する同条件の預金を新たに調達(再構築)する必要があります。その場合、必要となる中途解約時点の市場価格で計算された再構築額とそれに伴う費用を、損害金としてお客さまにご負担いただきます。再構築額は主に以下の点から算出されます。

- 1 中途解約時の通貨オプションの価値
- 2 この預金の適用金利と中途解約時の残存期間に対応する(預入通貨の)市場金利との差

※一般的に、為替通貨が預入通貨高になればなるほど、またはお預入れからの経過期間が短いほど、損害金は高くなる関係にあります。  
 ※現在の金利水準(2006年12月11日現在)では、預入後すぐの中途解約であっても再構築に伴う費用として、3年もので**元本の6%程度**、5年もので**元本の9%程度**の損害金が発生すると見込まれます。なお、市場動向等により損害金は前記以上の水準になる可能性もあります。



【パワード定期プラス(特約設定レート後決めタイプ)について】 ■パワード定期プラスは通貨オプションを内包しており、満期日の2営業日前の東京時間午後3時の円-米ドルの為替レートが特約設定レートと同じか円安の場合、円で元金のお受け取り、円高の場合、円の元金を特約設定レートで米ドルに交換のうえでお受け取りとなり、それぞれの円普通預金、外貨普通預金に入金されます。 ■当行所定の条件(金利・期間・設定レートの組み合わせ)をお選びいただけます。期間は3年または5年となります。 ■特約設定レートは複数の条件の中からお選びいただけます。特約設定レートおよび適用金利は、後日送付される「確認書」でご確認いただけます。 ■特約設定レートの基準レートは設定日の当日、東京時間の午後3時に決定されます。 ■本預金の中途解約は原則できません。当行がやむを得ないものと認め、満期前解約に応じる場合、満期前解約に伴い発生する解約日から最終満期日までの本預金の再構築額およびそれに伴う費用を当行所定の計算により算出した金額を元本から差し引いたうえで、同口座の円普通預金へ入金します。この場合、当初預入金額を下回り、**元本割れ**が生じる可能性があります。 ■満期時に米ドルでお受け取りとなり、その後円転する場合は、為替手数料(原則として片道1円・2006年12月11日現在のもの)であり、将来変更となる場合があります。)を含む当行TTBレート(外貨から円貨への換算相場)が適用されます。このため、外貨でお受け取りとなった以降、為替変動がなかった場合でもお受け取り金額は、外貨に交換された円の元金を下回ることがあります。 ■外貨でのお受け取りとなり、その後円転した場合、その為替相場によっては為替差損が生じ、**当初元本を割り込む**可能性があります。 ■満期時に外貨での元金お受け取りとなった場合、預金保険の対象ではなくなります。 ■満期日以降、元金は円普通預金または米ドル普通預金に入金となり、それぞれの普通預金店頭表示金利が適用されます。 ■外貨現金でのお引き出しはできません。外貨建て送金には、別途手数料がかかります。 ■店頭で説明書をご用意しています。 ※金利は2006年12月11日現在のものであり、市場動向等により毎日変動します。

----以上は、パワーフレックス口座をお持ちの個人のお客さまがご利用いただけます。



新生パワーコール 0120-456-860 [ 24時間365日 お気軽にとどうぞ ]

www.shinseibank.com

### Establishment of "Consumer Advertisement Monitoring Program"

Shinsei Bank ("the Bank") will establish a "Consumer Advertisement Monitoring Program", where consumers will check the Bank's advertisements before and after developing such advertisements. The program will be organized as follows:

#### 1. Advertisement monitoring

About 200 general consumers will be appointed as monitors for 6 months or 1 year to oversee the Bank's advertisements on a regular basis currently running or to be newly run. Their comments will be reflected in the creation and improvement of these advertisements. The survey will be conducted mainly through the website where monitors will answer questions about products and representations which will include open questions. Since monitors will be continually checking the advertisements for 6 months or 1 year, comments to help improve the Bank's advertisements are expected. This program is scheduled to start from April, 2007.

#### 2. Group interview for advertisement monitoring

In the past, group interviews were held at random timings such as just before campaigns. Going forward, groups of 5 or 6 people will be selected every 3 months from the general public and Bank's customer base, where they will meet to discuss new and existing advertisements which will then be reflected in the creation and improvement of advertisements.

This is different from the previously explained "Advertisement monitoring", as we think this discussion style program with general consumers and the Bank's customers will enable our advertisements to be checked and reviewed from various perspectives. This program was started in March, 2007 and the 1<sup>st</sup> session has already been held.